

# 部局運営方針

☎政策推進課（内線 515）

本市では、部や組織の責任者である部局長が1年間を通して、部局として各施策に取り組む方向性を「部局運営方針」として取りまとめました。この方針を公表することで、市政の見える化を行います。

※部局運営方針の全文は、市ウェブサイト（政策推進課のページ）をご覧ください。

## 新型コロナウイルス感染症に伴う全部局共通の取り組み

5月16日より本市においても新型コロナワクチン接種が始まり、一人でも多くの皆さまに、安心してワクチン接種を受けていただくよう、そして、一日でも早く、皆さまが安心して過ごしていただけるよう、全力を尽くします。また、その他の対策として、引き続き徹底した感染防止対策や生活支援とともに、地域経済の回復をめざした支援策、「新たな日常」に対応する各種支援策を、全庁一丸となって推進します。

## SDGsの推進

「ACT FOR 2030」をスローガンに、「誰一人として取り残さない」とするSDGsの理念のもと、全部局を挙げてSDGsの取り組みを進めます。



## 総務部長 渡部 るり

（総務課、行政管理課、財政課、課税課、収納管理課、契約検査課、会計室）

- ① 将来を見据えた行財政改革、持続可能な自治体運営の確保
- ② 老朽化した市庁舎の建て替えに向け、新庁舎の基本設計および実施設計の実施（総務課）
  - ・市の各種補助制度について、その役割や効果を検証（行政管理課）
  - ・適正な課税客体把握のため、専門の民間事業者による償却資産調査を実施（課税課）

## 市民人権部長 土井 清美

（市民窓口課、金剛連絡所、環境衛生課、人権・市民協働課、人権文化センター）

- ① 市民本位で親切丁寧な窓口運営と人権行政の推進
- ② 市民サービス向上のため、金剛連絡所でマイナンバーカード交付の実施（市民窓口課）
  - ・性の多様性の尊重と理解促進に向けたコミュニティスペースの充実（人権・市民協働課）
  - ・外国人市民の声を市政に反映させるため、「外国人市民会議」を開催（人権・市民協働課）

## 子育て福祉部長 花岡 憲

（増進型地域福祉課、生活支援課、障がい福祉課、広域福祉課）

- ① 増進型地域福祉の推進と「福祉なんでも相談窓口」による包括的な支援の確立
- ② 福祉の包括的支援に向け、金剛地域に「福祉なんでも相談窓口」を設置（増進型地域福祉課）
  - ・市内3圏域に、「障がい者基幹相談支援センター」を設置（障がい福祉課）
  - ・生活保護制度の適正な実施（生活支援課）

## 《表の見方》

### 部局長名称 氏名

（所管している課・室）

- ① 今年度の主要なテーマ
  - ② 主要なテーマに沿った事業や今年度の主な事業（抜粋）
- ※②は一部抜粋。全文は市ウェブサイト（政策推進課のページ）をご覧ください。

## 市長公室長 谷口 勝久

（秘書課、政策推進課、人事課、都市魅力課）

- ① 各種施策の推進および効率的・効果的な行政運営
- ② 行政事務の効率化や効果的な体制整備に向け、電子化の導入などを検討（政策推進課）
  - ・行政課題や市民ニーズに的確に対応できる人材を育成し、組織力の向上を図る（人事課）
  - ・分かりやすい市政や暮らしの情報発信と、市政の推進に生かす広聴の充実（都市魅力課）

## 市長公室付部長 岸田 直樹

（危機管理室）

- ① 市民の安全・安心・いのちを守る施策の推進と新型コロナウイルス感染症対策の継続
- ② 集中豪雨対策など、災害から市民の暮らしを守るため、防災対策を推進
  - ・災害時に特に配慮が必要な人が避難できる、「福祉避難所」を新たに選定
  - ・警察などと連携し、犯罪被害防止の啓発などの実施
  - ・通話録音機器の貸与など、特殊詐欺対策の強化

## 教育総務部長 澤田 和秀

(教育総務課、学校給食課)

- ① 学校施設の総合拠点化と安全安心の学校給食の実施
- ② 学校施設の「余裕教室」を活用し、地域の総合活動拠点となる場所を整備 (教育総務課)
  - ・ 幼稚園給食の開始 (学校給食課)
  - ・ 地域の皆さんとの交流のために一緒に給食を食べる「学校給食の日」を実施 (学校給食課)

## 教育総務部付部長 石田 利伸

(教育指導室 (市立幼稚園を含む))

- ① さまざまなニーズに対応した質の高い教育の保障
- ② さまざまな専門支援人材を活用し、一人一人のニーズに合わせた教育を充実
  - ・ タブレットなどを活用し、情報活用能力など時代に求められる教育の推進
  - ・ 小中一貫教育の導入について、教育課程の編成や授業内容などの教育を研究
  - ・ 市立幼稚園において、3歳児からの3年保育の実施など幼稚園教育を充実
  - ・ 将来を見据えた「市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定

## 生涯学習部長 音羽 伸彦

(生涯学習課、文化財課、公民館、図書館)

- ① 若者が活躍できる魅力あるまちづくりの推進
- ② 未来の富田林市を考え、若者がまちづくりに参加する「若者会議」の創設 (生涯学習課)
  - ・ 「学びつづけるひと・まち富田林」の実現に向け、生涯学習推進プランを策定 (生涯学習課)
  - ・ 富田林寺内町の町並みや、市内の歴史的遺産の保存・活用を図り、市の魅力を発信 (文化財課)
  - ・ 市民が集い学ぶ学習活動を支援し、富田林の魅力を再発見する講座を実施 (公民館)
  - ・ 一人でも多くの市民が生涯学習の場として活用できる図書館運営 (図書館)

## 消防長 京谷 倫之介

(消防総務課、予防課、警備救急課、指令課、警防第1課、警防第2課)

- ① 誰もが安全に安心して暮らせるまち (地域) を築く
- ② 消防体制の充実を図るため、職員に対し効果的な訓練や研修などを推進 (消防総務課)
  - ・ 火災の発生を未然防止するため、査察による効果的な火災予防を推進 (予防課)
  - ・ あらゆる災害から市民を守るため、消防資機材の充実など地域防災力を強化 (警備救急課)

## 子育て福祉部付部長 寺元 宏行

(こども未来室 (市立保育園、学童クラブを含む)、児童館)

- ① 第2期富田林市子ども・子育て支援事業計画の推進と子育て支援事業の充実
- ② 年間を通じた待機児童の解消に向け、民間保育事業者の誘致を継続 (こども未来室)
  - ・ 将来を見据えた「市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定 (こども未来室)
  - ・ 学童クラブの老朽化対策やトイレ改修などの施設整備を実施 (こども未来室)
  - ・ 相談支援体制の充実を図り、子ども家庭総合支援拠点を設置 (こども未来室)
  - ・ 老朽化した児童館の再整備計画と、今後展開する児童館機能の検討 (児童館)

## 健康推進部 喜田 浩二

(保険年金課、高齢介護課、福祉医療課、健康づくり推進課)

- ① 新型コロナワクチン接種の円滑な実施
- ② 健康寿命の延伸などを目的に、節目の年齢の人に検診の個別通知を実施 (健康づくり推進課)
  - ・ 認知症の人の視点に立つ「認知症施策推進条例」の制定に向けた検討 (高齢介護課)
  - ・ 令和3年10月から子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡充 (福祉医療課)

## 産業まちづくり部長 森木 和幸

(道路交通課、都市計画課、金剛地区再生室、広域まちづくり課、住宅政策課、農とみどり推進課、商工観光課)

- ① 「金剛地区の新たなまちづくり」の取り組みを加速化、農業および観光施策の推進
- ② 金剛地区の施設再整備の基本方針および構想の策定 (金剛地区再生室)
  - ・ 市内の道路や公園などの長寿命化整備の促進 (道路交通課・農とみどり推進課)
  - ・ 農業振興施策の推進に向けた「都市農業振興基本計画」を策定 (農とみどり推進課)
  - ・ 「富田林市観光ビジョン」に基づく、地域資源を生かした観光振興を推進 (商工観光課)
  - ・ コロナ禍の市内事業者を支援するため、「プレミアム付商品券」を発行 (商工観光課)

## 上下水道部長 鉄本 益巳

(上下水道総務課、水道工務課、下水道課)

- ① 災害に強い強靱な施設・管路づくりと公営企業としての経営基盤の強化
- ② 将来にわたる安全・安心な水道水を供給するため、水道料金の改定を実施 (上下水道総務課)
  - ・ 病院や学校などの重要給水拠点への水道管敷設替え工事を計画的に実施 (水道工務課)
  - ・ 災害時使用可能なマンホールトイレを避難所などに順次整備 (下水道課)